

## 募集要項

### 1. ラボ国際交流の趣旨

ラボ国際交流は一般的な観光旅行ではなく、毎週のラボ活動や事前の準備活動を行った後、海外でホームステイをしながら受入れ家庭の人たちと交流して、友情を育み、異文化理解や多様性を体験します。

受入れ家庭の決定は「参加者調査票」に基づき、年齢、趣味を考慮しながら受入れ団体により慎重に行なわれます。参加者の意向や都合で受入れ家庭を選ぶことや、特に人種差別につながるようなご要望はお受けできませんのでこれらのことを充分ご理解のうえ、参加確認をご返送ください。

### 2. 参加資格

① 受入れ家庭の家族の一員として生活し、家族間の役割を果たすことができる。

- ・日常生活において身の回りのことができる。
- ・基本的な生活マナーを身につけている。
- ・ホームステイ中に会う人たちと積極的に交流する気持ちがある。

※上記のことは事前活動の中で準備、確認していきます。準備不足と思われる場合には参加を延期、辞退していただく場合もあります。

② 年齢と参加条件を満たしている。

(交流プログラムの条件とその詳細は3ページ「4」をご参照ください。)

③ 現在ラボ正会員でない方または準会員の方は、11月14日までに正会員への復帰手続きをしていただくことが条件です。

④ 参加同意書の事項（2ページ参照）を遵守する。

### 3. 健康上の理由から特別なケアが必要とされる場合

心身で何らかの障害や健康上の理由から受入れ家庭の特別なケアが必要と思われる場合には、まずお子さまが海外ホームステイが可能かどうか、所属チューターにご相談ください。所属チューターの了解が得られましたら、参加確認のハガキを返送の際、書面で別便にて財団事務局まで参加者の健康状況をお知らせください。

※事前にお知らせがない場合には、参加を受付できない場合もあります。なお、事務局でお子さまがスペシャルニーズ参加者と認定された場合には、別途、「スペシャルニーズ報告書」、必要に応じて「医師の診断書」を提出していただきます。

最終的な参加の決定は、受入れ家庭の決定がなされ、受入れ団体から了解がとれた後となります。それまでは条件付きの受付けとなります。

# ラボ国際交流参加のための同意書

財団法人ラボ国際交流センター御中

ラボ国際交流の参加にあたり、日常生活、事前活動において、および訪問国でのホームステイ生活、事後活動において、下記のことにご同意し、必ず守ります。万一重大な違反や不適切な行為があった場合は、参加の延期や途中帰国など、ラボ国際交流センターの指導、決定にさせていただきます。

## 1. わたしは以下のことについて努力します。

- “ラボ国際交流のめざすもの”をよく理解し、人種、宗教、生活習慣の違いを越えて異文化体験を通して訪問する国の人たちとなかよくし、その人たちのことを理解する努力をします。
- 受入れ家庭の環境の中で積極的に交流し、家族の一員として自覚しながら生活します。
- 訪問国の文化や日常の生活習慣を学び、日本や自分自身のことを伝えます。
- 事前活動に積極的に参加し、有意義なホームステイができるよう準備します。

## 2. わたしは以下の事項を守ります。

- 団体で行動するとき、公共のマナーを守り、引率者のいうことをよく聞き、機内や宿泊先で騒いだり、他人に迷惑をかけるようなことはしません。
- 事前活動中やホームステイ期間中に問題が起こった場合は、速やかに対応責任者（事務局やチューター、現地引率者）と相談し、問題の解決をはかります。
- 有害サイトへのアクセス、お酒を飲むこと、タバコを吸うこと、マリファナなどのドラッグの使用、人種的な差別、性的な問題など法律違反をおかすようなことは絶対にしません。
- 事前の準備活動が不十分と指摘され、参加を延期または中止する指導を受けた場合は、その指示に従います。

西暦            年            月            日

支部 \_\_\_\_\_ パーティ \_\_\_\_\_ 参加者の保護者 \_\_\_\_\_ 印

訪問する国 \_\_\_\_\_ 交流参加者 \_\_\_\_\_

#### 4. ラボ国際交流プログラム(国別)参加について

##### **北米交流(アメリカ、カナダ)**

□受入れ団体：米国 4-H クラブ、キリスト教メノナイト協会、NEHホームスクール連絡協議会、グローバルフレンドシップ協会、テキサス・グローバルエデュケーション、プレミアムインタナショナル、カナダ青少年交流委員会、コンタクト・カナダ。

□期間：出発から帰国まで約一ヶ月のホームステイプログラム

□参加対象：参加時の7月末日に12歳以上で中学生以上

##### **【オーストラリア交流】**

□受入れ団体：ニューサウスウェルズ州日本語教師協会。同性・同世代のホストがいる家庭にホームステイしながら現地の高校へ通学。

□期間：出発から帰国まで3週間

□参加対象：参加時に高校生(現中3以上)

##### **【ニュージーランド交流】**

□受入れ団体：ニュージーランド交流団体「レッツ ホームステイ」とタウランガ市の中学校、高校。同性・同世代のホストがいる家庭にホームステイしながら現地の学校へ通学。

□期間：4週間

□参加対象：参加時に12歳以上の中学生

##### **【オレゴン国際キャンプ】**

□受入れ団体：オレゴン州ポートランドに本部を置く非営利団体「オレゴン科学産業博物館」(OMSI)です。滞在期間は3週間で現地のアメリカ人と一緒にキャンププログラムに参加します。

□期間：3週間

□参加対象：参加時に小6以上(現小5以上)

#### 5. 「財団法人ラボ国際交流センター」特別会員制度とは

財団法人ラボ国際交流センターは、外務省認可の公益法人として事業をおこなっています。青少年国際交流の継続と発展のためにその趣旨と精神にご賛同いただいた個人(家族を単位とする)に特別会員として広く加入を呼びかけております。

**会費は入会金 10,000 円、年会費 4,000 円 (一口)**

詳細については後日ご案内いたします。

## 6. 参加費用について

### ①参加費について

**2012年度参加費は2011年(平成23年)12月に決定されます**

参考までに2011年度参加費は下記のとおりです。

北米交流:610,000円 オーストラリア交流:480,000円

ニュージーランド交流:605,000円 オレゴン国際キャンプ:515,000円

\*なお国内諸経費、燃油特別付加運賃(燃油サーチャージ)は別途請求になります

#### 「ラボ国際交流参加積立制度」へご加入の方

- ・2011年11月、12月に満了となる方、またそれ以前に満了を迎えた方で参加年度を変更し積立金をお預かりしている方は、積立金を参加費に充当いたします。不足分は2012年3月にご請求いたします。
- ・2012年4月以降満了となる方は、満了月までの積立金と不足分を2012年3月にご請求いたします。

#### 「ラボ子ども保険」へご加入の方

- ・2011年11月から2011年12月までに満期を迎える方は、満期金を参加費に充当できます。  
\*60万保険で参加諸費用の総額が不足の場合、2012年3月にご請求いたします。差額が生じた場合には、2012年9月以降満期月により順次精算いたします。  
参加費が60万を上回った場合60万を超えた金額はご負担いただきますが、減額された満期保険金額と60万との差額はご請求いたしません。
- \*80万保険の方は5月下旬より順次精算いたします。

「ラボ子ども保険の満期を2011年10月までに迎えられた方、または2013年1月以降の方」  
「ラボの積み立てが満了済みで既に積立金を受領されている方」

- ・以上の対象の方には参加費を2回に分けてお払込みいただきます

	金額	
1. 申込金	100,000円	2012年(平成24年)1月末
詳細は2012年1月にご案内いたします。		
2. 残金	(未定)	2012年(平成24年)3月末

### ②その他経費について

参加費および財団の特別会員費のほかに以下の費用が必要となります。

- イ) 国内諸経費(出発前日ホテル宿泊代、会場使用料、リムジンバス代、渡航手続き料、スーツケース託送費等) 昨年度:34,548円
- ロ) 燃油特別付加運賃(燃油サーチャージ)
- ハ) 旅券(パスポート)のない方は旅券取得料金
- ニ) 支部事前活動費(活動費は支部により異なります)

## 7. 安全管理体制

集合から帰国までラボ国際交流センターが参加者の安全を責任をもって管理します。訪問国内では受入れ団体とラボ引率者が共同で安全管理にあたります。

## 8. 傷害・医療保険

出発から帰国までの傷害・医療保険に団体に加入します。任意加入のものを含め詳細については後日ご案内いたします。

## 9. 受入れ家庭の決定

受入れ家庭の決定時期は訪問国や州によって異なります。受入れ団体より「受入れ家族状況票」が財団事務局に到着次第、すみやかに参加者家庭にご連絡いたします。

財団事務局より「受入れ家庭決定通知」を参加者家庭にご送付前に、参加者家庭に受入れ家庭から直接手紙やメールが届く場合があります。なおメール発信については、一般的ですが、受入れ家庭によっては日常あまり使用していない家庭もあり、返信に時間がかかる場合もあります。

受入れ団体の事情により受入れ家庭の決定が、出発直前になる場合や、財団事務局として受入れ家庭決定を優先するために、参加州の発表後に参加州や国を変更させていただく場合もあります。その旨何卒ご理解とご了承をお願いいたします。

## 10. 事前準備活動と出発までのスケジュール

2011年10月末	海外送付用「参加者調査票」を提出
11月～12月	第1回保護者・参加者オリエンテーション
12月～ 1月	ラボ・ウインターキャンプへの参加 (参加できない場合はスプリングキャンプに参加)
2012年 1月 ～5月	ラボ国際交流のつどい(日程は支部により異なります)
1月～ 7月	地域での事前準備活動(毎月一回)
3月～ 4月	渡航手続き、電子渡航認証システム ESTA 取得(北米交流のみ)
6月	支部参加者事前合宿(一泊) 「出発と帰国スケジュール」のご案内
6月～ 7月	第2回直前保護者オリエンテーション
7月下旬	出発前日に成田ホテルに集合、翌日海外へ出発
8月下旬	国別、州別グループ毎に帰国
9月	パーティや地区で帰国報告会、事後活動

## 国際交流 Question & Answer

### Q: 英語が心配です。大丈夫でしょうか？

A: 英語ができないからといって参加を躊躇する必要はありません。一生懸命ホストファミリーと話そうとする姿勢があれば、受入れ家庭の人たちは理解してくれますので大丈夫です。しかしながら、外国では「ことばで表現する」ことが重要です。英語が少しでもできればより深い交流ができることはいうまでもありません。出発まで10ヶ月近くあります。ラボCDをしっかりと聴いて、英語にできるだけ慣れ、ラボ・パーティや事前活動に積極的に取り組んで力をつけましょう。

### Q: まだ中学生ですが、大丈夫ですか？

A: ラボ国際交流の参加者は80%が中学生です。参加意識があり、自立した行動ができる中学生であれば問題ありません。不安な面があっても事前活動でしっかりと準備していきます。なお、高校生での参加はその年代にふさわしく、英語力や関心に応じて深い交流ができることはいうまでもありません。

### Q: 滞在中の安全管理について心配することはありますか？

A: 受入れ家庭先は、ラボが提携している交流団体の会員家庭が主です。受入れ家庭は参加者を家族の一員として迎え、危険な地域への出入りや夜遅くの外出など、受入れ家庭がお子さんの安全には最大限配慮して対処いたします。また、準備活動のなかでも参加者自身の自己管理に対する意識を育てていきます。

### Q: すぐには参加するかどうかの決心がつきませんが…。

A: 「参加」意志の返答について、決心がつかない場合には、同封のはがきにて10月の期日までに「来年参加」とお答えください。その後、参加に変更のある場合には、所属テューターとご相談していただき、12月9日までに財団事務局へご連絡ください。

### Q: 来年は都合が悪いので、再来年以降に変更したいのですが…。

A: 同封の「はがき」にご希望年度をお書きください。ご希望の前年9月に、再度財団事務局より国際交流参加に関するご案内をいたします。

### Q: 参加する意思がないのですが…。

A: 同封の「はがき」にその旨(回答番号「3」)をご記入ください。「ラボこども保険」を継続中の方は、満期時に保険会社より案内が届きます。満期金をご自由にお使いいただけます。「ラボ国際交流参加積立制度」へご加入の方は、来年の2月末までにラボでご利用の金融機関へ返金いたします。これ以降ラボ国際交流に再度参加を希望される場合には、あらためて「ラボ国際交流参加積立制度」にご加入いただくことになります。少しでも参加の意思がある場合には、現時点で希望する予定年度をお答えいただくほうがよいでしょう。